

# 感染状況・医療提供体制の分析(3月8日公表)

【岡山県専門家有志】 詳細  
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 ①、②は公表の前週(月～日)の合計 ③、④は公表の週の水曜日時点	前回の数値 (3月1日公表) 2月19日～2月25日	現在の数値 (3月8日公表) 2月26日～3月3日	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり患者報告数 (注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)	報告数	716人	687人	→	<b>感染状況コメント</b> レベル3. 感染縮小の兆候があるが警戒が必要
		定点当たり数	8.52人	8.18人	→	
		報告数に占める60歳以上の割合	26.5%	24.5%	→	定点当たり患者報告数は <b>8.18人</b> と減少。医療機関などでのクラスターは継続。インフルエンザ患者数も減少(定点当13.17人)、 <b>インフルエンザ警報発令中</b> 。 全国的にも岡山でも <b>新型コロナ感染はやや減少</b> 。人の移動が多い時期は続くので、体調不良時は人と会うのを控えると いった心がけや、状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要。無料接種の期間も3月末までとなり、重症化リスクのある方は、ワクチン接種が推奨される。
	② 保健所別定点当たり患者報告数 (注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)	岡山市保健所	4.73人	5.14人	→	
		倉敷市保健所	12.81人	11.69人	→	
		備前保健所	7.67人	6.73人	→	
		備中保健所	11.42人	8.50人	→	
		備北保健所	6.67人	7.00人	→	
真庭保健所	6.67人	11.00人	→			
美作保健所	9.50人	10.09人	→			
医療提供体制	③ 入院報告数	310人	275人	→	<b>医療提供体制コメント</b> レベル3. 体制逼迫状態は緩和の兆候があると思われる	
	④ 重症者数	5人	5人	→	入院例やや減も、医療機関や高齢者施設などでのクラスターも継続し、医療機関への入院は継続。ハイリスク患者の早期診断・治療が必要。	